



ハッピー通信34号



お子様の歯並び、気になりませんか？



歯並びの悪さの**63%**は前歯に起きます。実は犬歯が生え変わる9～10歳までの歯列不正はほとんどが前歯だけにおきていますので、前歯を治すだけの簡単な治療終わります。

つまり、6,7歳で治療を始めて9～10歳までに終わるのがとても簡単です！

詳しくは当院スタッフまで！

●診療日のお知らせ●

院長 ▼ 2日(水) 午前診療
5日(土) 午後休診
9日(水) 午前診療
16日(水) 午前診療
18日(金) 午前休診

幾島 ▼ 19日(土) 午後休診
26日(土) 午後休診
28日(月) 休診

桑田 ▼ 18日(金) 午前休診

●予約変更について●

予約のキャンセル、変更は、**前日まで**にご連絡をお願いします。

当日、遅刻が予測された場合は、出来る限り早い時点でご連絡ください。

またその場合、状況により**お時間・お日にちの変更**をお願いしたり**診療内容が変わる**場合があります。

何卒、ご了承ください。

タバコとお口の健康

●喫煙によるお口へのリスク

歯周病の悪化

ニコチンなどの有害物質により歯肉の血流が悪くなることで、酸素や養分が運ばれにくくなり、歯周病と闘う免疫機能が低下してしまいます。また、一酸化炭素の影響で歯周ポケットが酸素不足になると、酸素を嫌う歯周病菌が増えやすい環境になってしまいます。

咽頭・口腔ガン

タバコに含まれる発がん物質や熱による刺激で、喫煙者の咽頭・口腔ガンの発生率は3倍にもなります。話す・食べる・呼吸する事に関わるお口のがんは、生活の質に大きく関わります。

タバコが人体に深刻な健康被害をもたらすことは、すでにご存じなのではないでしょうか。

実は有害な煙が通過するお口の中も喫煙により大きな被害を受けているのです。

治療力の減少

血流障害や自己修復力の低下のため、治療をしても疾患の治りが悪くなります。拔牙後の感染や痛みも起きやすくなります。



●身近な人への被害が一番こわい

副流煙は、喫煙者が吸う煙よりも有害物質が多く、周りの人への健康被害は深刻になります。

無抵抗な子どもやお年寄り、大切な家族、

そして喫煙者自身の健康な生活のために、

もう一度喫煙の習慣を見直してみてもいいかがですか？

医局旅行に行きました♪



今回は土曜から1泊2日で医局旅行に行ってきました。温泉やマッサージ、美味しいご飯に白熱したトランプで満喫した時間を過ごし、すずき歯科の仲も深まりました！！

2014/03/08

北広島クラッセホテル



診療時間変更のお知らせ

4月11日から金曜日午後の診療時間が変更になります。

午後16時診療開始、19時30分診療終了

※月・火・木曜日は変わらず、
15時診療開始、19時30分診療終了です